

JICA 地球ひろば基本展示「人間の安全保障」を題材とした単元設計

—地球案内人の体験談なしバージョン—

1、テーマ

「SDGs から考える持続可能な社会と私たち」

2、対象学年・教科

中学1～高校3年生・総合的な学習の時間 or 社会科（公民的分野）or 公民科（レベル別ルーブリックの活用）

3、単元の目標

- 「人間の安全保障」の展示を見学することを通して、SDGs を入口に地球の持続可能性についての関心を持ち、自分自身の生き方を問い直そうとしている。そのプロセスにおいて自分自身の深まりや変容を自覚できている。（学びに向かう力・人間性等）
- 「人間の安全保障」の展示の見学から、批判的かつ論理的に地球の持続可能性について考え、自分自身の生き方への深まりや変容を多様な表現方法で明示できている。また、想像力を駆使して、既存の知識や素朴概念、関係性を組み替えようとしている。（思考力・判断力・表現力等）
- 自分自身の生き方への深まりや変容を明示する際の根拠となる地球の持続可能性に関する知識（SDGs の内容・途上国の現状・「開発」「支援」のような概念を含む）を習得・活用できている。また、展示の見学から根拠となるデータを得ることができ、分析するための一連のスキルを身に付けている。（知識・技能）

4、評価規準

本単元の Essential Questions に応答するためのパフォーマンス課題のルーブリックを作成するための規準となる。特に「自分自身の生き方への深まりや変容」を明示できるプロセスがわかる FM を示す。

学びに向かう力・人間性等	思考力・判断力・表現力等	知識・技能
<ul style="list-style-type: none">・「人間の安全保障」の展示を見学することを通して、SDGs を入口に地球の持続可能性についての関心を持ち、自分自身の生き方を問い直そうとしている。そのプロセスにおいて自分自身の深まりや変容を自覚できる。・展示の見学の前後で地球の持続可能性に関する自分自身の考えがどのように変化したのかを認識できる。	<ul style="list-style-type: none">・「人間の安全保障」の展示の見学から、批判的かつ論理的に地球の持続可能性について考え、自分自身の生き方への深まりや変容を多様な表現方法で明示できる。・自分の視点でSDGsを選択し、地球の持続可能性への考えを持つことができる。・想像力を駆使して、既存の知識や素朴概念、関係性を組み替えようとしている。	<ul style="list-style-type: none">・自分自身の生き方への深まりや変容を明示する際の根拠となる地球の持続可能性に関する知識（SDGs の内容・途上国の現状・「開発」「支援」のような概念を含む）を習得・活用できる。・展示の見学から根拠となるデータを得ることができ、分析するための一連のスキルを身に付けている。・展示の意図を考え、途上国の現状を把握し、自分自身の生き方を考える契機とできる。

5、本時の展開（学習経験）

時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点
導入 35分	<p>◎パフォーマンス課題「SDGs から考える持続可能な社会と私たち」とルーブリックの説明・共有</p> <p>Q、「『人間の安全保障』の展示を見学し、地球の持続可能性について考えることを通して自覚した自分自身の生き方への深まりや変容は、どのようなものか？」</p> <p>○SDGs が途上国だけでなく先進国もともに達成する目標であることの確認</p> <p>○SDGs の 17 目標の内容・価値の確認</p> <p>※事前学習ワークシートを活用する（地球の持続可能性を妨げる課題の選択）</p>	<p>・自分が表現しやすいものを選択する。</p> <p>・生徒の人生や生活と SDGs のつながりを見つけられるように配慮する。</p>
展開① 30分	<p>Q、「『人間の安全保障』の展示の内容は何か？展示の意図は何か？」</p> <p>○展示の見方（視点・内容・データなど）の共有 →ブースごとに5W1Hに注目して記録する →必要な解説文を要約する →表やグラフなどの数値のデータにも着目する</p> <p>◎展示の見学：各ブース 「1. 導入」「2. 世界のあいさつ」「3. 貧困ゾーン」「4. 保健医療ゾーン」「5. 水ゾーン」「6. 教育ゾーン」「7. 紛争ゾーン」「8. 相互依存ゾーン」「9. SDGs ゾーン」「10. 市民のひろば」 *地球案内人に質問を積極的にする。展示とSDGsとの関連を考える。SDGs 同士の関係性を考えてみる</p>	<p>・展示見学の目的と方法を共有できるようにする。</p> <p>・生徒自身の深まり・変容の根拠となる視点・内容・データなどを記録するよう促す。</p> <p>・SDGs を入口にして、地球の持続可能性を妨げる課題を考えられるように配慮する。</p>
展開② 35分	<p>○展示見学を通して、重要だと考えた SDGs の選択・理由の言語化（ルーブリックに沿って、パフォーマンス課題の実施）</p> <p>○展示見学から認識した自分自身への深まりや変容の言語化</p>	<p>・展示、SDGs、自分自身の生き方という3者の関係性に着目する。</p>
まとめ 20分	<p>○他者の深まりや変容を聞くことによって、自分自身の深まりや変容を省察する（相互評価・メタ認知）</p> <p>→コメント回覧やインタビュー、ドーナツチャートなどの方法を用いて、双方向的に深まりや変容を伝え合う</p> <p>○事後学習ワークシートでリフレクションする</p>	<p>・深いリフレクションのポイントとして、①他者からの学び、②展示見学の前後での自己変容の2点に着目させる。</p>

※JICA 地球ひろばの展示見学前に事前学習ワークシートに目を通し、問いに回答しておくこと。

※JICA 地球ひろばの展示見学後に事後学習のワークシートでリフレクションをおこなうこと。